

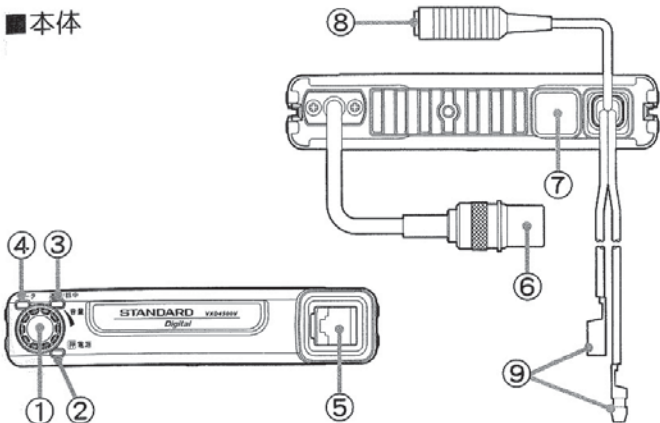
このたびはお試し無線機をご利用くださり、誠にありがとうございます。

5Wデジタル業務用簡易無線

VXD4500V 簡単取扱説明書

各部の名称と機能

■ 本体



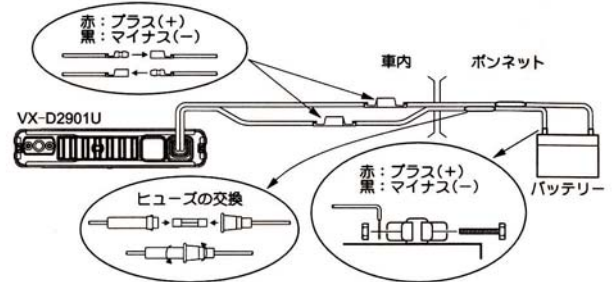
- ① 電源スイッチ / 押すと電源“ON”、再度押すと電源が“OFF”になります。音量調節つまみもここに付いています。まわして音量の調節をします。
- ② 電源“ON”LED 無線機の電源が“ON”の時に緑色で点灯します。
- ③ 通話表示LED 無線機の状態に応じて点灯、または点滅で表示します。
- ④ データ通信LED データ通信中は“オレンジ色”に点灯します。
- ⑤ スマートマイク接続端子 付属のスマートマイク“MH-78A10”を接続します。
- ⑥ アンテナコネクタ アンテナを接続します(M型コネクタ)。
- ⑦ 外部アクセサリ用 オプションの外部アクセサリ用のケーブルを取り付けるケーブル取付穴です。通常は防塵キャップが取り付けられていますので、販売店以外の方は外さないでください。
- ⑧ 外部スピーカージャック 3.5φミニピンジャック(メス)です。オプションの外部スピーカーを接続します。
- ⑨ DC電源コード 付属のヒューズ付DC電源ケーブルを使って12V/24Vのバッテリーまたは、オプションの専用直流安定化電源装置“FP-33”に接続します。

設置と接続

電源の接続

車載で使用する場合

- ◎ 車のボディにバッテリーのマイナス(-)電極が接続してある“マイナス接地”の車でご使用ください。
- ◎ 必ず付属の電源コードを使用し、電源のプラス(+)側端子に電源コードの“赤線”、マイナス(-)側端子に電源コードの“黒線”を接続してください。
- ◎ 電源を接続した後は必ず、コネクタ部分に絶縁カバーを被せてください。



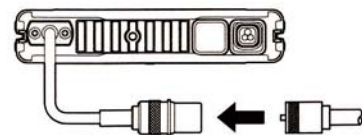
事務所などで使用する場合

- 事務所などで使用する場合は、別売りの専用直流安定化電源装置“FP-33”をご使用ください。

アンテナの接続

簡易無線電話装置用のアンテナを、アンテナコネクタに接続してください。

- ◎ アンテナを接続した後は必ず、コネクタにカバーを被せてください。



このたびはお試し無線機をご利用くださり、誠にありがとうございます。

5Wデジタル業務用簡易無線

VXD4500V 簡単取扱説明書

通信の仕方

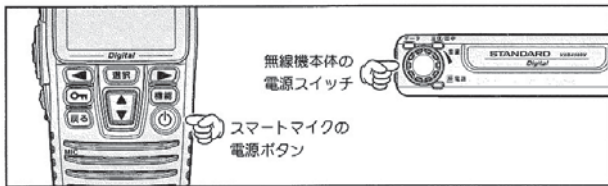


① 電源を入れる

電源ボタンを約1秒間押し続けると、電源が入ります。

補足

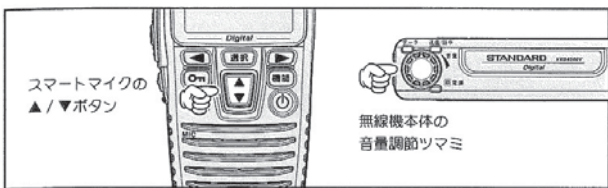
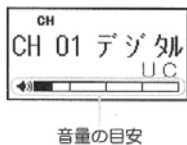
- ディスプレイに起動画面が約2秒間表示され、「ビポツ」という電子音とともに待ち受け画面に変わります。
- 無線機本体の電源スイッチを約1秒間押すことでも電源を入れることができます。



② 音量を調節する

“▲”または“▼”ボタンを押して、ピープ音が適切な音量になるように調節します。

- 無線機本体の音量調節ツマミでも、音量を調節することができます。この場合ピープ音が鳴りませんので、ディスプレイ下部の音量バーを目安にして調節してください。

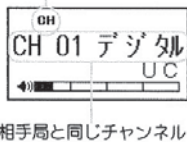


③ チャンネルをあわせる

“◀”または“▶”ボタンで、通話したい相手と同じチャンネルにあわせます。

補足

- ディスプレイに“CH”が点灯しているときに、チャンネルを選択することができます。“CH”が点灯していない場合は“簡易リスト”の“キー切替”を行ってください(21ページ参照)。
- アナログ通信で使用できるチャンネルは、“CH01”～“CH09”です。
- デジタル通信で使用できるチャンネルは、“CH01 デジタル”～“CH19 デジタル”です。



ピープ音によるチャンネル確認

スマートマイクのディスプレイが確認できないような場合、ピープ音で“デジタルチャンネル”と“アナログチャンネル”の状況を確認することができます。

	デジタルチャンネル	アナログチャンネル
チャンネル1ピープ	ボビ	ビボ
チャンネル切り替え音	ビ	ボ

④ 送信 (通話) する

PTTボタン (送信ボタン) を押しながら、マイクに向かって話します。

- 混信を防ぐため、他の無線局が話をしていないとき (通話表示LEDが点滅していないとき) に、送信するようにしてください。
- マイクと口元の間隔は、5cm位が適当で、普通の声量で話します。マイクと口元の距離が近すぎたり、声が大きすぎたりすると、音声が割れたり、歪むことがあります。
- 送信中は、通話表示LEDが赤色または青色に点灯し (9ページ参照)、LCDに“Tx”が点灯します (送信出力が1Wに設定されている場合は“Tx”が点灯します)。
- 連続送信時間は5分未満と決められています。本機では送信を開始してから約4分50秒後にアラームが「ビビビ」と鳴り、送信開始から5分が経過する前に、自動的に送信が止まります。そのままPTTボタン (送信ボタン) を押し続けた場合、送信を開始してから5分間経過すると、その後1分間は送信禁止状態になります。アラームが鳴った際は、速やかに送信を中止してください。



“Tx” が点灯

